

## 令和4年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	令和4年12月28日（水）9時00分～9時20分
出席者	市長、副市長、市長室長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局財務課長、港湾局長、経済観光局担当局長
議題	回遊性向上による須磨エリアの魅力アップ
提案概要	<p>《回遊性向上に向けた取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・主要道路から須磨ヨットハーバー、須磨海岸へ向かう歩行者・自転車導線を拡幅し、アクセスを改善する。</li><li>・JR 須磨駅周辺において、誰もが利用しやすい須磨海岸とするために、利便性向上を図る。</li><li>・須磨エリアの新たな魅力創出に向け、淡路島と結ぶ海上航路実証実験について、民間事業者による事業化を見据えた検討を行う。</li><li>・神戸空港や都心ウォーターフロント・須磨エリアの魅力を旅行会社・メディアに訴求し、2025年以降を見据えた旅行商品造成や海上ルートによる誘客手段を検討する。</li></ul> <p>《にぎわいづくりに向けた取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・四季を通じたにぎわいづくりに向けて、海水浴シーズン以外の利活用を促進するため、市民に開かれた様々なスポーツイベントを実施する。</li></ul>
会議結果 (主な意見等を含む)	<p>全体の方向性については了。</p> <p>海岸に隣接する須磨海浜水族園・海浜公園で、2024年の供用に向け再整備が進められる中、須磨エリア一帯を魅力的で賑わいある空間とするための取り組みについて、局からの提案をもとに議論した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ヨットハーバー周辺動線の拡幅は、今後開かれたヨットハーバーを目指すため動線の改善を実施する。</li><li>・須磨海岸のイメージは、東側はホテルや水族館と融和性の高い滞在型リゾート空間、西側は源氏物語など歴史を踏まえ白砂青松。エリアのコンセプト及び整備について検討を行う。</li><li>・淡路島と結ぶ海上航路実証実験について、令和5年度は実施回数を増やし、事業性を確認する。</li></ul>